

# 平成19年新司法試験の結果

平成19年9月13日  
法務省大臣官房人事課

## 1 合格者数等

### (1) 合格者数 1,851人

(参考)

- 出願者数 5,401人
- 受験予定者(出願者中、法科大学院を修了した者)の数 5,280人
- 受験者数 4,607人(うち途中欠席10人)
- 短答式試験の合格に必要な成績を得た者の数 3,479人

### (2) 合格判定

論文式試験の各科目において、素点の25%点(公法系科目・刑事系科目は50点、民事系科目は75点、選択科目は25点)以上の成績を得た者のうち、短答式試験の得点と論文式試験の得点による総合評価の総合点925点以上の1,851人を合格者とする(平成19年9月12日司法試験委員会決定)

### (3) 合格者の選択科目別人員・割合

倒産法	456人(24.6%)
租税法	100人(5.4%)
経済法	175人(9.5%)
知的財産法	298人(16.1%)
労働法	591人(31.9%)
環境法	97人(5.3%)
国際関係法(公法系)	30人(1.6%)
国際関係法(私法系)	104人(5.6%)

### (4) 総合評価対象者 3,408人

短答式試験の合格に必要な成績を得た3,479人のうち、71人は、最低ライン点に達しない科目があるため、総合評価の対象外

### (5) 総合点

- 最高点 1398.83点
- 最低点 586.32点
- 平均点 941.69点

### (6) 合格者の年齢別構成

- 平均年齢 29.20歳
- 最高年齢 56歳
- 最低年齢 24歳

### (7) 合格者の性別構成

- 男性 1334人(72.07%)
- 女性 517人(27.93%)

### (8) 合格者の司法試験受験回数

- 1回目 1250人
- 2回目 525人
- 3回目 76人

対象となる司法試験は、平成16年度旧司法試験、平成17年度旧司法試験、平成18年度旧司法試験、平成18年新司法試験及び平成19年新司法試験である。

(9) 合格者の既修・未修別

- ・ 既修者法学部 1096人
- ・ 既修者非法学部 120人
- ・ 未修者法学部 343人
- ・ 未修者非法学部 292人

受験願書に基づく情報。

2 論文式試験結果

(1) 論文式試験採点対象者 3,479人

短答式試験の各科目において、満点の40%点（公法系科目40点、民事系科目60点、刑事系科目40点）以上の成績を得た者のうち、各科目的合計得点が210点以上の成績を得たもの（平成19年6月6日司法試験委員会決定）

(2) 得点

- ・ 最高点 636.89点
- ・ 最低点 176.96点
- ・ 平均点 393.91点

(3) 科目別得点等

試験科目	最高点	最低点	最低ライン(人)
公法系科目	164.23	27.99	38
民事系科目	271.77	41.78	6
刑事系科目	162.63	22.79	5
選択科目	倒産法	83.65	15.32
	租税法	71.74	23.72
	経済法	76.67	13.47
	知的財産法	84.27	16.46
	労働法	84.31	17.40
	環境法	79.28	19.38
	国際関係法(公法系)	67.81	28.66
	国際関係法(私法系)	70.85	19.02
最低ライン点未満実人員			71

(注) 最低点については、無効答案、白紙答案を除く。

3 参考資料

- ・ 平成19年新司法試験総合点別人員調（総合評価）
- ・ 平成19年新司法試験論文式試験得点別人員調（合計得点）
- ・ 平成19年新司法試験論文式試験得点別人員調（公法系科目）
- ・ 平成19年新司法試験論文式試験得点別人員調（民事系科目）
- ・ 平成19年新司法試験論文式試験得点別人員調（刑事系科目）
- ・ 平成19年新司法試験論文式試験得点別人員調（選択科目）